

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：杉並区グループホームなごみ高井戸

施設種類：グループホーム

日時：18年 9月 7日 13時30分～15時00

会場：

出席者

(人数)

なごみ高井戸管理者	1人	ケア24高井戸	1人
利用者家族	2人	福祉事務所	0人
都営住宅住人	2人	杉並区介護保険課	1人
その他(事務局)			1人

都営住宅住人のうち、都営住宅自治会の常任委員が1名出席。

近隣住人の方と福祉事務所からも出席予定であったが今回は欠席となった。

(会議内容)

- ① この2ヶ月間のなごみ高井戸の風景の写真をみながら管理者が説明、入居者さん達の生き生きした笑顔が印象的。
- ② 前回の議事録より、害虫駆除の件の報告及び職員の入職状況の説明。
- ③ ケア24高井戸より、この集会所を利用して1/月でもいいので団地の住民及びなごみ高井戸の入居者さん達が集まって歌ったり、体操したりする集まりを作っていきたい。→今後自治会と話し合いを持っていく。
- ④ この運営推進会議の参加者に近くのスーパーの店長等にも呼びかけていきたい。→どんどん呼びかけて認知症について知ってもらいましょう。
- ⑤ 自治会よりご近所の方で物が捕られたお金が捕られたという妄想が出てきている人がいる。→ケア24と相談し、できれば一緒に訪問してみる。
- ⑥ 家族より、なごみ高井戸の庭がきれいになった。誰がやっていただけなのか？→団地の方が小額でご好意で雑草とりをやっていただけました。
- ⑦ 介護保険改正による、グループホームの医療連携加算についての説明。現在ご家族より同意書を頂いている所で集まり次第訪問看護ステーションと契約を結び、10月には開始していく段取りで進んでいる。
- ⑧ 杉並区の施設事情について保険課より説明、また新規施設方南町の紹介。
- ⑨ 住人のかたよりなごみの説明会で自立した生活ができるようになるという質問があり、返答として自立を目指した生活をするために、今の身体能力をいかにして保っていくか、現在の高井戸の取り組みをあげながら説明している。
- ⑩ 認知症と物忘れの違いについて簡単に説明をし、理解を深めてもらっている。